

社会資本総合整備計画 事後評価書(案)

計画の名称	茨木市における総合的な下水道整備の推進(その2)(重点計画)(防災・安全)												
計画の期間	平成27年度～平成31年度(5年間)										重点配分対象の該当	○	
交付対象	茨木市												
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	2,643	A	2,643	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H27当初	H29末	H31末
1	下水道による都市浸水対策率を34.9%(H27)から39.1%(H31)に増加させる。【当初(1,552ha/4,444ha=34.9%)から(1,738ha/4,444ha=39.1%)】			
	下水道による都市浸水対策達成率	35%	38%	39%
	浸水対策完了済み面積(ha)／浸水対策を実施すべき面積(ha)【当初(1,552ha/4,444ha=34.9%)から(1,738ha/4,444ha=39.1%)】			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	茨木市	直接	茨木市	管渠（ 合流）	新設	中央処理区合流管渠整備 事業	L=2,380m φ250~900 開削・ 推進・実施設計	茨木市	■	■	■	■	■	727	—	—	
		種別1は外にポンプ場を含む																		
	A07-002	下水道	一般	茨木市	直接	茨木市	管渠（ 雨水）	新設	中央処理区内排水区雨水 管渠整備事業（H27~H28 年度）	L=190m □3000×1700 ポンプ 設置φ1200 一基 開削・推進 ・実施設計	茨木市	■	■				634	—	—	
		種別1は外にポンプ場を含む																		
	A07-003	下水道	一般	茨木市	直接	茨木市	管渠（ 雨水）	新設	中央処理区内排水区雨水 管渠整備事業（H31年度）	L=1,650m □2900×1350~□3 000×1700 開削・推進	茨木市					■	300	—	—	
		種別1は外にポンプ場を含む																		
	A07-004	下水道	一般	茨木市	直接	茨木市	管渠（ 雨水）	新設	高槻処理区内排水区雨水 管渠整備事業	L=1,710m □1500×900、U=10 00×950、φ400~1800 開削 ・推進・実施設計	茨木市	■	■	■	■	■	982	—	—	
		種別1は外にポンプ場を含む																		
												小計						2,643		
												合計						2,643		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

茨木市建設事業評価委員会（外部有識者）

事後評価の実施時期

令和3年1月

公表の方法

茨木市のホームページに掲載

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

雨水管整備により都市浸水対策率が増加し、浸水に対する安全度が向上した。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

雨水管整備等には莫大な費用と相当な期間を要することから、雨水整備の優先地域等を定めた茨木市雨水基本構想に基づいた計画的な雨水整備を行っていく。

- ・柳川排水区において雨水管等の整備
- ・中央排水区において貯留管及び増補管の整備
- ・松沢排水区において雨水管等の整備に向けた現況調査及び法手続き

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道による都市浸水対策達成率	
	最終 目標値	39%
	最終 実績値	41%
		計画的な下水道雨水整備に加え、土地区画整理事業地内で整備が行われたため